



国土を整え、全力で備える

国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

記者発表資料 平成29年4月6日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

平成28年度 中国地方整備局入札監視委員会 第二部会第4回定例会議の審議概要について

中国地方整備局入札監視委員会第二部会は、平成28年度第4回定例会議を平成29年3月15日（水）に開催し、平成28年10月1日から平成28年12月31日までの間に契約した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から抽出した4件の事案について、入札及び契約の過程並びに契約内容について審議を行いました。

審議概要については、次頁以降にてお知らせします。

<問い合わせ先>

広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13階
中国地方整備局入札監視委員会第二部会事務局
082-511-3900（代表）

総務部 総括調整官

くわやま よしひさ
桑山 佳久（内線103）

◎総務部 契約管理官

さの ともり
佐野 友紀（内線130）

港湾空港部 品質確保室長

おおはた まさし
大波多 昌志（内線250）

中国地方整備局入札監視委員会 第二部会 審議概要

開催日及び場所	平成29年3月15日(水) 白島庁舎会議室	
委員	高海 克彦 (山口大学大学院理工学研究科准教授) 佐久間 剛 (中国経済連合会理事) 野田 和裕 (広島大学大学院法務研究科教授)	
審議対象期間	平成28年10月1日～平成28年12月31日	
抽出案件	計 4件	(備考)
工 事		
一般競争(政府調達に関する協定適用対象工事以外)	2件	別紙1のとおり
建設コンサルタント業務等	1件	別紙1のとおり
役務の提供等及び物品の製造等	1件	別紙1のとおり
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙2のとおり	別紙2のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

別紙1

【工事】

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
該当なし							

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
浜田港福井地区臨港道路橋梁上部工事(その3)	空港等土木工事	7	6	平成28年10月26日	オリエンタル白石(株)	252,720	91.67
尾道糸崎港覆砂工事	港湾土木工事	3	3	平成28年11月9日	山陽建設(株)	86,184	91.31

【建設コンサルタント等業務】

(簡易公募型競争入札方式)

業務名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
宇部港本港地区航路(-13m)等磁気探査	測量・調査	8	8	平成28年12月22日	日本ジタン(株)	13,144	77.39

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

業務名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
海面清掃船「おんど2000」修理工事	役務の提供等	2	2	平成28年10月28日	(株)神田造船所	28,080	60.14

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
<p>1. 抽出案件の審議</p> <p>①「浜田港福井地区臨港道路橋梁上部工事(その3)」</p> <p>各者の技術提案についてグループ分けができない場合はどのような評価をするのか。</p> <p>技術提案の評価点の高い者が入札辞退しているが、辞退した者は評価点を知り得ることができるのか。</p> <p>公表はどのような方法で行われているか。</p> <p>技術提案で低評価となった場合、なぜ低かったかはわかるのか。</p> <p>辞退した者の理由は。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>各者3提案されたものを、評価しやすいよう内容毎にグループ分けをしている。</p> <p>その際、類似の提案はまとめるが、まとめられないものは「その他」として、個別の評価を行う。</p> <p>技術提案の個別の点数は公表していないが、技術提案の総得点は入札調書の加算点内訳として公表を行っている。</p> <p>閲覧所において、閲覧している。</p> <p>申請者の技術提案に対して、実施義務ありの「○」、実施義務なし「ー」、不採用「×」のいずれかで通知している。また、個別の点数はわからないが、技術提案の総点数は閲覧により、確認が可能となっている。</p> <p>応札前に辞退届が提出されている。</p> <p>辞退理由は特に求めているが、入札参加申請から入札まで期間があるため、入札参加申請後、他の工事を落札したため、技術者を配置することができなくなり辞退するケースがある。</p>
<p>②「尾道糸崎港覆砂工事」</p> <p>施工能力の加算点内訳の若手技術者の配置で点数に差が生じているが、具体的にはどのような評価となるのか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>若手技術者と補助者の二人を配置することは若手技術者の育成に加え、品質確保につながるので加点している。</p>
<p>③「宇部港本港地区航路(-13m)等磁気探査」</p> <p>(入札・契約に関する意見・質問なし)</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	
<p>④「海面清掃船「おんど2000」修理工事」</p> <p>入札参加資格の70マイル以内の造船所はどのよう</p>	<p>当該船舶の引渡場所は、受注者が修理する造船所で</p>

<p>な基準で設定しているのか。</p>	<p>あり、当局自ら造船所まで回航するものであるが、本船の安全上、日没以降の運行を実施していない。日中に定係港から造船所に日没までに入港できるのが70マイルとなることからその設定を行っている。</p>
<p>2者の入札金額差が大きい原因は何と考えられるか。</p>	<p>落札者にヒアリングを行ったところ、ドックの空き期間を有効活用したい旨の回答があったため、企業努力によるものと思われる。</p>
<p>落札者は前回と同一者か。</p>	<p>前回とは異なり、新たな参加者である。</p>
<p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
<p>2. 指名停止等の運用状況の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5件 	<p>意見・質問なし</p>
<p>3. 再度入札における一位不動状況の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当なし 	<p>意見・質問なし</p>
<p>4. 入札談合に関する情報等への対応状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当なし 	<p>意見・質問なし</p>
<p>5. 入札価格調査制度調査対象工事の発生状況の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当なし 	<p>意見・質問なし</p>
<p>6. 再苦情処理の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当なし 	<p>意見・質問なし</p>